

## 双葉町仮設灰処理第一施設 令和 6 年度維持管理記録(2号炉)

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月※6	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
特定廃棄物等処理量	—	処理量 ton	—	1,633.76	20.01	1,354.52	1,789.56	425.79	1,317.94	1,562.40	1,358.36	1,331.60					
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—														
燃焼室温度	連続	測定結果 °C	800以上	1025	--	972	947	968	951	987	923	992					
集じん装置No.1入口温度	連続	測定結果 °C	200以下	190	--	190	190	190	190	190	190	190					
煙突一酸化炭素濃度	連続	測定結果 ppm	100以下	9	--	7	9	10	10	9	10	10					
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設灰熔融炉稼働中は自動で行われる。													
	—	排ガス処理設備	—														
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突													
		排ガス採取日	—	4月12日	--	--	--	--	--	--	--	--	--				
		測定結果通知日	—	4月24日	--	--	--	--	--	--	--	--					
		測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	0.00010	--	--	--	--	--	--	--	--					
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突													
		排ガス採取日	—	4月12日	--	6月13日	7月4日	8月24日	9月4日	10月2日	11月18日	12月3日					
		測定結果通知日	—	4月24日	--	6月28日	7月23日	9月9日	9月20日	10月18日	12月2日	12月17日					
硫黄酸化物		測定結果 ppm	200以下	8	--	7	3	1	1未満	1未満	1未満	8					
ばいじん		測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.04以下	0.004未満	--	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.005未満	0.004未満	0.004未満	0.005未満					
塩化水素		測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	162以下	27	--	48	35	29	11	4	4	16					
窒素酸化物		測定結果 ppm	250以下	26	--	27	21	26	25	26	14	29					
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突													
		排ガス採取日	—	4月12日	--	6月13日	7月4日	8月24日	9月4日	10月2日	11月18日	12月3日					
		測定結果通知日	—	4月19日	--	6月25日	7月17日	8月30日	9月17日	10月10日	11月27日	12月13日					
放射性物質濃度 ※4		測定結果	134Cs Bq/m <sup>3</sup>	※5	ND	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
					137Cs Bq/m <sup>3</sup>	ND	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
					合計 Bq/m <sup>3</sup>	ND	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、 $^{134}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+ $^{137}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。

※6 5月は熔融炉停止中のため、排ガス測定は実施していない。処理量は、運転開始初期充填量として記載している。